



しぶといハダニは サラバでござる!!

殺ダニ剤

ダニサラバ[®] フロアブル



●ナミハダニ



●ミカンハダニ



●カンザワハダニ



●リンゴハダニ

殺虫剤分類 25A

®はOATアグリオ株式会社の登録商標です。

- 有効成分名：シフルメトフェン……20.0%
- 毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)



ダニサラバの詳細情報は
こちらからアクセス!

ダニサラバ[®]フロアブル

特長

- ① 既存の殺ダニ剤と異なる新規骨格を有する殺ダニ剤です。
- ② 既存剤に対して感受性の低下したハダニ類にも有効です。
- ③ ナミハダニ、カンザワハダニ等の *Tetranychus* 属、ミカンハダニ、リンゴハダニ等の *Panonychus* 属に有効で、全ての発育ステージ(卵、幼虫、若虫、成虫)に対して活性を有し、特に若幼虫に対して優れた効果を示します。
- ④ 優れた残効性を示します。
- ⑤ ハダニの天敵であるカブリダニやその他の天敵、有用昆虫であるミツバチ、マメコバチ等に対して影響が小さくIPM(総合的病害虫管理)に適しています。

●適用害虫及び使用方法

2021年7月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(10a当り)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シフルメトフェンを含む農薬の総使用回数
かんきつ	ミカンハダニ	1,000~2,000	200~1,000ℓ	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内
りんご	ハダニ類	1,000	200~700ℓ				
ぶどう	ハダニ類						
ぶどう	ブドウヒメハダニ						
びわ、かき	ハダニ類	1,000~2,000	200~700ℓ	収穫前日まで			
なし、もも				1,000~2,000			
ネクタリン		1,000~2,000	200~700ℓ				
おうとう				1,000~2,000			
小粒核果類	1,000~2,000	200~700ℓ	収穫前日まで				
いちじく			1,000~2,000	200~700ℓ			
ホップ	1,000	100~350ℓ			収穫前日まで		
すいか、メロン			1,000	100~350ℓ	収穫前日まで		
きゅうり、いちご	1,000	100~350ℓ			収穫前日まで		
なす、ピーマン			1,000	100~350ℓ	収穫前日まで		
やまのいも	1,000	100~350ℓ			収穫前日まで		
モロヘイヤ			1,000	100~350ℓ	収穫前日まで		
みょうが(花穂)	1,000	100~350ℓ			収穫前日まで		
みつば			1,000	100~350ℓ	収穫前日まで		
さやいんげん	1,000	100~350ℓ			収穫前日まで		
かんしょ			1,000	100~350ℓ	収穫前日まで		
しそ科葉菜類	2,000	100~350ℓ			収穫前日まで		
なんてん(葉)			2,000	100~350ℓ	収穫前日まで		
てんさい	2,000	100~350ℓ			収穫前日まで		
みょうが(莖葉)			1,000	100~350ℓ	収穫前日まで		
食用ぎく	1,000	100~350ℓ			収穫前日まで		
とうがん			1,000	100~350ℓ	収穫前日まで		
アスパラガス	1,000	100~350ℓ			収穫前日まで		
茶			カンザワハダニ	1,000~2,000	200~400ℓ	摘採7日前まで	2回以内
花き類・観葉植物	ハダニ類	1,000	100~350ℓ	発生初期			

※ナミハダニ成虫に対し遅効的な事例があり散布後1週間以上残る場合がありますが、卵やふ化幼虫に優れた持続性を示すことで防除効果を発揮します。

⚠️ 使用上の注意

- 使用前には必ず容器を振り、使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏表に十分に散布してください。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布ムラのないようにていねいに散布してください。
- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達し易いので、できるだけ年1回の散布とし、作用性の異なる他の薬剤と輪番で使用してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- ボルドー液との混用はさけてください。(またボルドー液との近接散布は14日以上間隔をあけてください。)
- ぶどうに使用する場合、無袋栽培においては果粉溶脱のおそれがあるため果実肥大期(大豆粒大)以降の散布はさけてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱に十分注意してください。

貯蔵上の注意

直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で子供の手の届かない場所に密栓して保管してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空容器等は圃場等に放置せず適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

2021年7月作成 全新企画社 P4202107001